

星田駅北 土地区画整理準備組合たより

営農意向調査結果報告号



「営農意向調査結果報告号」(2017年6月)

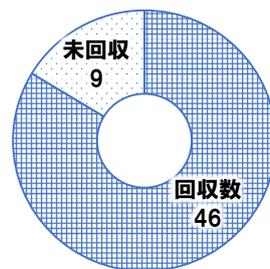
発行:星田駅北土地区画整理準備組合

農地についての意向調査の結果報告

平成29年4月、55名の方を対象に農業に関する意向調査を行いました。5月31日現在、46名(83.6%)の方から回答を頂いており、以下の通り調査結果をご報告します。

【調査票の回収状況】

(平成29年5月31日現在)

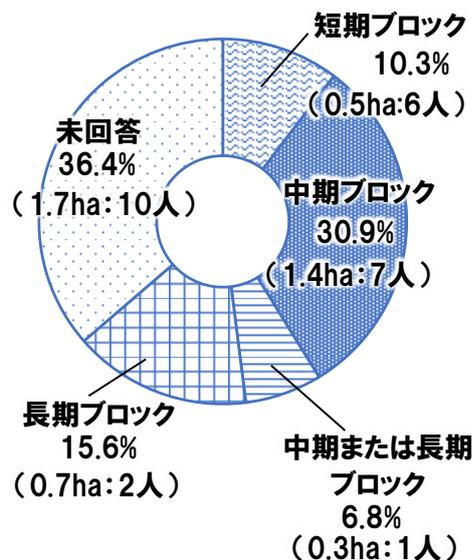


1. 営農意向について

営農意向を希望される方は26名で、農地の面積は約4.6haでした。

※未回答者8名のうち6名の方は、過去調査等から営農意向と判断し加算しています。

【営農希望ブロックの面積割合】



2. 希望ブロックについて

短期(10年以内に転用)	6名	0.5ha
中期(10~20年で転用)	7名	1.4ha
長期(20年以上営農)	2名	0.7ha
中期又は長期	1名	0.3ha
未回答	10名	1.7ha

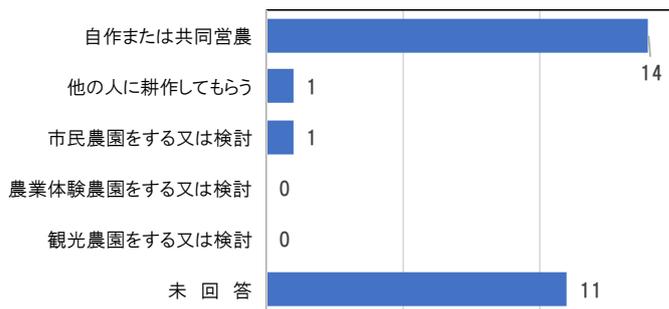
短期・中期で転用希望の方が多くを占める結果となりました。

今回の結果を踏まえ、農地ゾーンの規模については2.8haを基本に、土地利用計画案を取りまとめ、提案させていただきたいと思えます。

3. 将来の農地の活用方法(複数回答)

自作又は共同で耕作	14名
他の人に耕作してもらう	1名
市民農園をする又は検討する	1名
農業体験農園をする又は検討する	0名
観光農園をする又は検討する	0名
未回答	11名

【農地の活用方法回答数】



次ページに続く

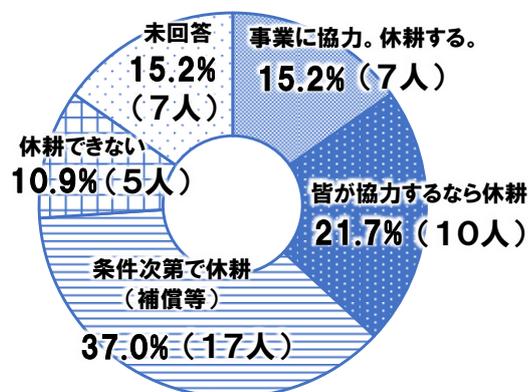
4. 農地以外の活用について

農地以外の土地活用を希望される方は、沿道施設用地や住宅用地での自己利活用を希望される方が多い反面、自己利活用・共同売却や共同賃借についてまだ決めかねておられる方も多い結果となりました。

5. 工事期間中の休耕に対する意見

事業に協力する 皆が協力するなら休耕する	17名
条件次第で休耕する（補償など）	17名
休耕できない（販売などのため）	5名
未回答	7名

【休耕に対する意見割合】



6. 自由意見等に対する回答

①	休耕期間（使用収益停止）中の固定資産税は？	A. 交野市内部で詳細を整理していただいております。今後方針が決まり次第報告させていただきます。
②	複数所有している農地は一か所に集約できますか？ 農地ゾーン内の希望箇所への換地は可能ですか？	A. 基本的に可能です。個別に意向を確認させていただき、対応策を相談させていただきます。
③	販売等を行っており、休耕できない方の対応は？	A. 具体策を検討し、方針を明確にした上で、個別に相談させていただきます。
④	休耕の条件「休耕補償」や農小屋に保管されている農機具等の保管については？	A. これらは、区画整理後も営農される方とされない方に分けて考えることが必要であり、方針を整理し回答させていただきます。
⑤	その他	A. 農地以外の質問は、個別面談の際に準備でき次第回答させていただきます。

前回調査（H27.12実施）との比較

	前回結果 (H27.12実施)		今回結果	
営農希望回答数及び面積※	46名	約 5.6 ha	26名	約 4.6 ha
短期ブロック	—	約 1.3 ha	6名	約 0.5 ha
中期ブロック	—	約 2.4 ha	7名	約 1.4 ha
長期ブロック	—	約 1.9 ha	2名	約 0.7 ha
(ブロック未回答、その他)	—	—	(11名)	(約 2.0 ha)
将来確保する農地面積見込み (※に平均減歩率を乗じた面積)	約 3.4 ha		約 2.8 ha	

◆希望ブロックについて回答数は少ないですが、ブロック未回答の方を除くと、短期、中期、長期の回答傾向は概ね変化していません。